

美里町英語検定対策講座実施業務
委託業者選定プロポーザル
企画提案書

事業者名 株式会社 A

1 派遣予定講師3名に共通する事項

講師の指導歴	①講師歴	6年 2箇月以上（令和6年4月1日時点）
	②英語の指導歴	5年 0箇月以上（令和6年4月1日時点）
	③指導時間累計	1,000時間以上（概ねの時間で良い。） （生徒10名以上を を記入すること。）
CEFR		A2 以上
保有資格	実用英語技能検定	準1級
	TOEIC	720点
	その他資格	

派遣予定講師3名全員が満たしている「経歴」及び「保有資格」等について記入してください。
例えば、英語の指導歴について、講師Aが10年、Bが8年、Cが5年だった場合、「5年」と記入してください。
資格については、TOEICを講師Aが760点、Bが720点、Cが800点を保有している場合、「720」点と記入してください。1名または2名しか保有していない場合は、未記入のままにしてください。

2 講師の採用基準・育成方針・研修体制等

(1) 講師の採用基準	
(2) 講師の育成方針・研修体制	
(3) その他特記事項	

「2 講師の採用基準・育成方針・研修体制等」については自由記載とします。

3 カリキュラム案

1	講義方針 ・ 対策講座の 特徴	<p>1 講義方針</p> <p>中学3年間程度の英語力（英検3級クラスの英語力）を身につけることは、英語学習にとって最重要事項であると弊社では認識しています。中学英語には日常会話で必要とされる単語・構文・表現等のエッセンスが詰め込まれているからです。</p> <p>生徒たちには、「Global言語である英語力の基礎が中学生の段階で備わっているか否かが、その後の将来にも大きな影響を与える」と再認識させたい、と講義を展開したい、と講師陣一同考えております。</p> <p>弊社では、今回の英検対策講座は「3級の確実な取得」「その後の準2級へのステップアップ」と認識し、講義を展開します。</p> <p>弊社の対策講座の特徴は、「4技能の伸張を意識した、基礎表現の徹底反復トレーニング」です。</p>
---	--------------------------	--

具体的な講義方針を以下で述べます。

まず、Advancedクラスでは「既に3級程度の実力がある」又は「英語学習を苦手としていない」生徒が対象となるため、ただ3級合格がゴールではなく、「高校入学後にはこんな構文も勉強するよ」「外国人と話す際は、こういう表現を使うんだよ」など、学習目的を常に認識させ、未来への期待感、可能性を感じさせる講義を展開します。

逆に、Basicクラスでは「英語学習を苦手としている」又は「学校の授業でまだ習っていない」生徒が対象となるため、英語を勉強する意義、楽しさを講師と生徒が一体となって共有できる講義を展開します。

2 使用教材の解説

講義では弊社オリジナル教材を使用します。この教材の特徴は「英検 Can-do リスト」を意識し、過去問を徹底的に研究し、「ただ目標級に合格させる」だけではなく、4技能をバランスよく伸張させることを目的に作成されています。

Advancedクラスでは、基礎表現等を確認した上で徹底的な問題演習、Basicクラスでは基本構文の丁寧な解説を踏まえた過去問の回答、解説を中心に講義を行います。

3 家庭学習のすすめ

4日12コマという少ない授業数の中で、合格という実績をあげるためには家庭での学習が要と考えます。講義中に生徒に「家庭学習で実践すべきこと」を明確にし、生徒の実践を促します。特に1日目と2日目の講義の間が1箇月ほど空いているため、その間に単語力・語彙力を伸張できるよう生徒に呼びかけます。

		分野	主な活動	目的／内容	
2	分野別対策	1次試験	L	<ul style="list-style-type: none"> ・使用教材で触れる定型文の音読トレーニング ・重要表現の徹底演習 	<p>限られた時間の中でリスニング力を高めるため、定型文を中心とした音読トレーニングの重要性を伝えながら学習します。</p> <p>対話文では、シチュエーションを読み取る力、登場人物が何を話題にしているか、を使用されている単語から類推するトレーニングを実践します。</p>

			R	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフリーディング ・文章を「/」で区切って読むスラッシュ読み ・徹底した過去問演習 	<p>長文読解では、段落(パラグラフ)を単位とした要約力を鍛え、また、問題文から長文全体像を類推して読む方法を指導します。</p> <p>長文読解では、生徒がわからない単語が出てくるのは当然です。「わかる単語」から「分からない単語」をどのように推測するかなど対処方法を指導します。</p>
			W	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構文、文法の反復トレーニング 	<p>重要構文を学ぶ事で、「どういったことが表現できるようになるか」などゴールを示しながら講義を展開します。</p> <p>その後は徹底的に反復演習させ、アレンジに対応できる能力を向上させます。</p>
			語彙	<ul style="list-style-type: none"> ・目、手、口を使用した単語トレーニング方法の伝授 ・語源をもとにした語彙力向上アプローチ(既習単語からの向上を促す。) 	<p>生徒の語彙力向上のためには、日々の単語力の徹底した反復演習がかかせません。</p> <p>そのために家庭学習での単語学習方法を伝授し、語源をもとにした語彙力向上を促すため、紙の辞書を「読む」ことの重要性を生徒に説得・理解させます。</p> <p>使用する教材(英検準2・3級単語集)は、単語だけでなくフレーズとセットで覚えられるよう工夫されていますので、「生きた英語」の習得に役立ちます。</p>
			S	<p>講義内では時間不足のため、「定型表現シート」を配布し、家庭での音読トレーニングを促します。</p>	<p>英語を苦手としている人は圧倒的に「フレーズ力(日本語では日常的に使用している定型表現が自然と口に出てくる力)」が足りないと弊社では考えます。</p> <p>準2・3級の2次試験では、日本語では日常的に話されている当たり前のことを、いかに的確に話す事ができるか、が問われています。</p> <p>その当たり前の表現力を身につけるためには、①「出だしの一言目をいかに的確に紡ぎだすか。」②「その一言にどう他の単語を肉付けし表現するか」が重要であることを生徒に指導します。</p>
3	レッスンの内容／カリキュラム例／レッスン構成 等				

	1日目	2日目	3日目	4日目
1 コマ目	<ul style="list-style-type: none"> 英検の構成、講義方針 合格に必要な力と英語を学習することの意義 	<ul style="list-style-type: none"> 長文読解トレーニング 	<ul style="list-style-type: none"> 長文読解トレーニング 短文穴埋め問題の実践 	<ul style="list-style-type: none"> 長文読解トレーニング 短文穴埋め問題の実践
2 コマ目	<ul style="list-style-type: none"> 語彙、文法力養成 リスニング力問題の回答解説 	<ul style="list-style-type: none"> リスニング力養成（疑問詞徹底トレーニング） 	<ul style="list-style-type: none"> リスニング力養成 	<ul style="list-style-type: none"> リスニング力養成
3 コマ目	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の方法、注意点を指導 単語力養成 模擬テストと解説 	<ul style="list-style-type: none"> ライティング力養成（基本的な文法の確認、解説） 模擬テストと解説 	<ul style="list-style-type: none"> ライティング力養成（文法の確認、解説） 模擬テストと解説 	<ul style="list-style-type: none"> 二次試験対策 総合演習問題回答、解説 確実に合格するために
4	教材／内容	弊社関連会社発行 「英検準2級直前対策集」 「英検3級直前対策集」 「英検4級直前対策集」	独自教材 市販教材 （どちらかに○印）	
		「英検準2級用単語集」 「英検3級・4級用単語集」	独自教材 市販教材 （どちらかに○印）	
5	到達度確認	「過去問」又は「弊社独自の研究を重ねた本番形式の模擬テスト」を1日に1回実施し、その日の学習の達成状況を確認します。		
6	家庭学習へのフォロー	1日目の3コマ目の講義で以下の事を伝え、家庭学習へのフォローをします。 <ul style="list-style-type: none"> 家庭学習で「やるべき事」を伝えるだけでなく、逆に「やってはいけない事」を伝え、生徒が自然と学習に向かえるよう促します。 Writing力、語彙力向上のための音読トレーニング方法（シャドウイング）を教えます。 語彙力を高めるため、電子辞書でなく、紙の辞書を読み込むことの意義を伝えます。 自主学習における演習問題後の回答確認で、注意すべきポイントを伝えます。 		